

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2014年10月31日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

| | | | | | | |
|------|---|-------------|------|-------|------------|-------|
| | 出願番号 | 2013-045024 | 整理番号 | 11753 | 担当者 | 渡辺 麻裕 |
| 表 題 | フルカラー残光蛍光体に必要な赤色残光蛍光体 | | | | | |
| 技術分野 | 無機材料 | 電気・電子 | | | ナノテクノロジー・材 | |
| 適用製品 | LED, 避難誘導標識 | | | | | |
| 目 的 | これから室内灯は蛍光灯からLEDに変わっていく。従来の残光蛍光体は450nmの光を含むため、それにより残光蛍光体は残光を示す。しかし、LEDになると450nmの光は含まれない。 本発明の硫化ストロンチウムを母体とする残光蛍光体は440nmの光により発光し、残光は1000分間以上持続する。この赤色の長時間残光を示す蛍光体を用いてフルカラーの残光を作り出すことが可能となる。 | | | | | |
| 技術概要 | 従来のユウロピウムを付活した硫化カルシウム系蛍光体の発光ピーク波長は650nm付近であり、赤色の残光を示した。しかし、残光時間は150分間程度であった。 これに対して、母体結晶を硫化ストロンチウムとすることにより発光ピーク波長は612nmとなった。これにより、見た目の発光はオレンジ色となるが、残光は赤色であった。この硫化ストロンチウム残光蛍光体の残光時間は1000分以上であり、これまでのものと比較すると5倍以上となった。 | | | | | |

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

| | | | | | |
|---------------|--|-------|--|--|--|
| 面談希望日時 | | | | | |
| (ふりがな) 氏 名 | | | | | |
| 会社名 | | | | | |
| 所 属 | | 役職 | | | |
| 電話番号 | | FAX番号 | | | |
| E-mail | | | | | |
| 連絡事項 | | | | | |



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp